

食品ロス削減の推進 に向けた東京都の取組

東京都環境局資源循環推進部計画課
(資源ロス対策担当) 宇田 浩史

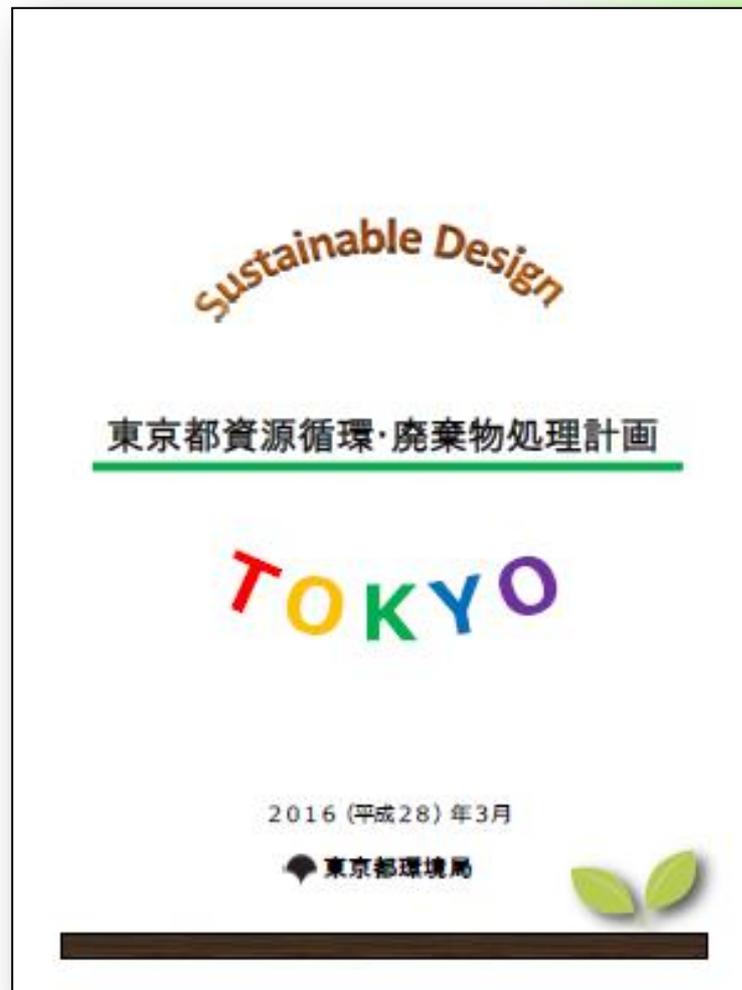
東京都資源循環・廃棄物処理計画

【基本理念】 一部抜粋
持続可能な資源利用への転換
地球規模の環境負荷等の低減のため
に先進国の大都市としての責任を
果たす。

【主要施策】 一部抜粋

- ・ 資源ロスの削減
- 食品ロス削減

使い捨てライフスタイルの見直し
(レジ袋等)



都民ファーストでつくる「新しい東京」



～2020年に向けた実行プラン～

○資源ロス削減と循環的利用の推進

○「もったいない意識の推進」

2017年～

- 食品ロス削減ステイクホルダー会議
- キャンペーンなど



2020年

食品ロス削減東京方式の確立
東京2020大会



2030年

食品ロス 半減
レガシー

これまでの東京都の取組

- **フードバンクとの連携**
 - マッチングセミナーの開催等
- **先進的企業・NGOとの連携**
 - 2015年度には、フードロス・チャレンジプロジェクトと共同でモデル事業を実施
- **持続可能な資源利用に向けたモデル事業**
 - 防災備蓄食品の社会福祉施設、フードバンク等への寄贈
 - エコ・バイ実証事業
(食品ロス削減を目指したサービスアプリ)
- **東京都食品ロス削減パートナーシップ会議の設置**
- **食品ロスもったいないフェスタの実施**



東京都食品ロス削減パートナーシップ会議

企業の本社機能の約5割が集積している東京

⇒製造から消費まで、食品のサプライチェーン全体に関わる事業者の方たちに、食品ロスの削減に向けた取組を求めていく必要。

食品製造業、卸売業、小売業、消費者団体及び有識者が一堂に会し、食品ロスの削減策を検討し、協働で取り組んでいく場として「東京都食品ロス削減パートナーシップ会議」を平成29年9月に設置。



平成30年度には、新たに外食産業の事業者を加え、食品ロスの削減に向けた議論を一層深めていきます

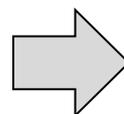


「チームもったいない」の始動

「チームもったいない」は、個人の消費行動の変容を促進することを目的に、一般消費者に対し、幅広く様々な場面で「もったいない」の意識を伝え、行動変容のきっかけをつくる活動に取り組む企業やNGO等の団体及び個人にご参加いただく緩やかな枠組みです。

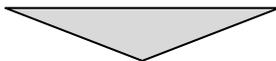


「チームもったいない」活動の3つの分野



- **Saving Food**
- **Saving Materials**
- **Saving Energy**

平成30年8月1日
都庁第二本庁舎4階職員食堂
で、キックオフイベントを開催



以降
合計72団体が参加
(平成30年10月12日現在)



食品ロス削減キャンペーンの実施

世界食料デー(10月16日)のある10月に合わせて、都民の皆様に食品ロスに関して考えるきっかけとしていただくことを目的とし、小売店舗、外食店舗におけるキャンペーンを実施

キャンペーン期間

平成30年10月1日(月曜日)
から10月31日(水曜日)

キャンペーン内容

＜店頭イベントの実施＞
＜食品ロス削減キャンペーン
シールの貼付け＞



事業者名	内容
イオンリテール株式会社	【店頭イベント】 10月20日(土曜日)開催 食品ロス削減とコラボした売切りワゴン設置等
日東燃料工業株式会社	食品ロス削減とコラボした特売の実施 (特売時期未定)
ワタミ株式会社	10月13日(土曜日)～16日(火曜日) 宴会料理の食べ切り確認で幹事にお食事券 (2,000円分)贈呈
株式会社吉野家ホールディングス	10月1日(月曜日)～12日(金曜日)実施 宴会料理の食べ切り確認で当日会計を一人当たり50円引き(平日限定)

出典：農林水産省HP「食品ロスの削減に向けて」より抜粋

食品ロス削減に向けて



にご参加ください！

ご清聴ありがとうございました